

国際ロータリー第2770地区 第12グループ

川口北ロータリークラブ



例会場：川口市芝新町 9-10

東京信用金庫 蕨支店

例会日：毎週水曜日

TEL:048-264-5020 FAX:048-261-9756

E-mail: kawaguchi-nrc@bloom.ocn.ne.jp

事務所：〒333-0866 川口市芝 2-4-25



2012-13 森川会長年度テーマ

Let's Enjoy The Rotary !

No. 23

ロータリーを楽しみましょう！

ロータリー活動の根源でもある「奉仕」を通じてロータリーライフを楽しみましょう！

- | | | |
|-----------|----------|--------------|
| ◆本日のプログラム | 3/27 (水) | 増田 徹会長エレクト卓話 |
| ◆次週のプログラム | 3/30 (土) | 戸田RCとの合同花見例会 |

第1799・1800回 例会記録 3月6・13日(水)



森川昌紀会長挨拶

2、3日前の真冬の寒さから一転し、やっと暖くなり待ちわびていた春がやって来たと実感しております。グリーンセンターでの例会と言うことで本日は少し早く到着し園内を散策し梅林を見学したところ、ウメはちょうど見頃で可憐な花と香りを楽しむことができます。遠くの水戸の偕楽園より近くのグリーンセンターの梅林だなと感じたところです。お客様、川口市役所情報政策課課長 本山政志様、卓話宜しく申し上げます。戸田RCの赤塚様本日は美味しいケーキをありがとうございました。本日は川口むさし野RCさんとの合同例会ですので、当クラブの東京信用金庫のコンパクトな例会場を抜け出しグリーンセンターのシャトー赤柴に参りました。景色も良く素晴らしい例会場ですね。今年度も残り4ヶ月となりました。ということは次年度が一步步近づいていると言う事ですね。明日から次年度のP E T Sが始まります。振り替えば1年前、期待と不安の中、足を運んだ覚えが昨日の事のように思い出します。福世会長エレクトと当クラブの増田会長エレクトが期待に胸を大きく膨らませていることがよく分かります。川口むさし野RCさんとは今年度青少年交換留学生の合同事業を行っております。その関係上から2クラブでの合同例会を開催させて頂いております。交換留学生のサラさんは今、川口北高校よりフィンランドへ留学されている送り出しの富田さん宅へホームステイをしております。来月よりまた、むさし野RC 佐々木パスト会長宅へホームステイをさせていただきます。佐々木パスト会長には格別の御支援・御協力を賜りまことにありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。さて、残り4ヶ月となりましたと申し上げましたが、当クラブではこの3月より奉仕事業が目白押しとなります。まずは来週3/13は38周年創立記念家族例会をベルヴィにて開催、



川口市役所文化財課の金箱様にご講演を頂き、当会員の落語寄席を披露していただきます。4/7は恒例の花見例会を戸田RCさんと合同で行います。当クラブからは御支援をさせていただいている障害者施設、川口太陽の家さんをお招きし、戸田RCさんからはやはり御支援をされております障害者施設の戸田わかさ会の方々をお招きしお花見を楽しみたいと考えております。5月にはまず、芝ふるさと祭りに参加し売り上げを東日本大震災復興支援に、仙台西RCさんを通して南三陸町の御支援を行う予定です。次に芝少年サッカー団の支援として川口北ロータリークラブ杯を実施します。そして恒例の親子3代3クラブ合同例会を実施し致します。残り4ヶ月を皆様と共にロータリーの有益な奉仕事業を楽しく活動して行きたいと思っておりますので御協力の程、宜しくお願いいたします。



森川会長よりサラへ

誕生日プレゼント&東京マラソン公式グッズをプレゼント！（東京マラソン応援のお礼に！）

お客様ご紹介



本山 政志 様



戸田 RC 赤塚 光朗様

交換留学生挨拶

サラ・スサーナ・ユンニラさん

こんにちは。私は日本へ来て半年になります。時間が経つのは早くあつという間でした。とても楽しく過ご



しております。森川会長「東京マラソン」お疲れさまでした。西田さん、西田早希ちゃん、谷口さんと、森川会長の応援に行きました。コスプレをして走っている人もいて、とても楽しかったです。帰りに、西田さんと早希ちゃんと東京スカイツリーへ行きました。今週は、広島、京都へ行く予定になっております。今から楽しみです。



川口むさし野 RC 廣橋会長より
サラへ今月のお小遣い。



本日の卓話

川口市役所企画財政部
情報政策課課長 本山 政志 様

「災害時の危機管理に真に役立つ被災者システム」

地震や台風などの災害発生時における地方公共団体の業務をトータル的に支援できる「被災者支援システム」が阪神・淡路大震災を経験した兵庫県西宮市において開発されました。この被災地の経験と教訓、情報化のノウハウを活かした西宮市の「被災者支援システム」は、凡用 Web システムとして進化・リニューアルし、平成 17 年度に LASDEC の地方公共団体業務用プログラムライブラリに登録され全国の地方公共団体に無償で公開・提供されています。導入のメリットとして、プログラムソースも含め、使用料としてのコストが



かからないこと、またプログラムソースもオープンソースで公開されているため、導入の敷居が低いことがあげられます。また、平成 24 年 10 月現在、214 の団体が被災者支援システムの導入を行っています。「被災者支援システム」は「被災者台帳」「被災宅家等台帳」を管理する被災者支援システムを中核とし、その他、6 つのサブシステムから構成されております。

◆被災者支援システム ◆避難所関連システム
◆仮設住宅管理システム◆緊急物資管理システム
◆犠牲者、遺族管理システム◆倒壊家屋管理システム◆復旧・復興関連システム



本山様 卓話ありがとうございました。

二コ二コ報告 15口 15,000円 累計646,000円

赤塚光朗様 本日はよろしくお願い致します。

森川 昌紀 2クラブ合同例会宜しく願いします。

原 浩明 むさし野 RC の皆さんよろしくお願い致します。

内山 武司 本日はよろしくお願い致します。

大杉 能弘 本日は宜しく願いします。久しぶりの例会です。

千葉 秀樹 本日もよろしくお願い致します。

菅 祐伸 ここは、近くていい。

谷口 顕 合同例会よろしく。

奈良栄一郎 本日も宜しくお願い致します。

西田 宗平 本日も宜しくお願い致します。

藤原 忠雄 本日も宜しくお願い致します。

増田 徹 本日も宜しくお願い致します。

森田 康之 本山政志課長卓話楽しみです

山口久仁幸 むさし野 RC の皆さんお世話になります。

山森 喬夫 本日もよろしく。



第38回創立記念家族例会

3月13日（水） ベルヴィー武蔵野にて

森川昌紀会長挨拶

川口北RC第38代会長の森川です

大変寒かった長い冬を乗り越え、ようやくうららかな日差しと暖かな春のを感じ始めている、そんな良き

日に川口北RC38周年、創立記念家族例会を記念すべき1800回の例会として開催する事が出来ました。多くのお客さまと会員の皆様のご参加のもと開催できることに誠に感謝申し上げます。

本日のお客様を紹介します。川口市教育委員会 文化財課課長金箱文夫様、昨年の10/24以来2回目の卓話を行って頂きます。本日は宜しくお願い致します。当クラブの茂木浩之会員趣味の落語寄席を披露していただきます。交換留学生のサラ・スサーナ・ユンニラさん、サラのホストファミリーで現在フィンランドへ留学されています富田真央さんのお母様、富田由美子様、妹の富田圭乃さん、来月よりサラがまたお世話になります松井美保様、2011-2012年交換留学で活躍された松井夢さん元米山記念奨学生ラン・ギョウ・エイさん、須田会員の奥様須田幸子様、今村会員の奥様今村美佐江様、小林会員の奥様小林リエ子様、磯会員の奥様磯美智子様、原幹事の奥様原幸子様、私の家内森川京子です。さて、川口北RCは1976年3月3日創立し18名の創立会員のもと48名の会員にてスタートをいたしました。以来、諸先輩方が築きあげてきた輝かしい奉仕事業に深く敬意を表すと共にこれからも地域に根ざした奉仕事業を行って行く所存であります。我々企業家は事業を行うことを生業としていますが、事業を行うことは社会的使命を担っています。川口北ロータリークラブの事業も有益な社会的使命を果たして参りました。今後も我々企業の発展と共にロータリーも発展し続けなければ



なりません。この有益な事業が出来るのも創立会員チャーターメンバーの方々のご活躍のおかげと、そして他ならぬご家族あつての賜物であると感じます。家族に感謝し、仕事に感謝し、ロータリー活動が出来ることに感謝し、皆様との出会いに感謝し、今後も40周年50周年と会員の皆様と共に力を合わせて有益な事業のロータリー活動を邁進し続けて行きましょう。結びに、ご臨席の皆様の益々の御健勝と御多幸をご祈念申し上げます。会長挨拶といたします。



本日の卓話

川口市教育委員会文化財課
金箱 文夫 様

「多様性に富んだまち・川口—その原点を探る—」

◆川口市の位置

埼玉県南端に位置し、

人口 580,964 人

259,150 世帯

（平成25年2月1日現在）

を有する埼玉県第2の都市

で、平成13年4月1日に

県内初の特例市に以降しました。

◆地名の由来

川口という地名は、旧入間川（荒川）に芝川が

“合流する場所”という意味で呼ばれたものと推測されます。また、確かな史料として川口の地名の初出は、鎌倉時代の後期に成立した「とはずがたり」という日記文学です。

◆発展の礎

江戸時代に入ると、関東地方の多くの幕府直轄領の民政は、代々関東郡代職にあたった伊奈氏代々が務めていました。川口市上根地区に所在する赤山城跡（埼玉県指定旧跡）は、3代伊奈半十郎忠治が造営した約77haに及ぶ広大な陣屋敷の跡



です。また、元和3年に徳川家康の霊廟が久能山から日光に移されたことから、将軍の日光参詣のための道路として日光御成道が整備され、川口村は川口宿と改められ宿駅として賑わいを見せるようになりました。

◆近代産業の誕生と発展

明治時代になると、「富国強兵」や「殖産興業」という国家主導の近代化政策が進むなか、川口に育ってきた様々な産業も重要な役割を担うようになりました。鋳物業界は積極的に技術開発を行うとともに先進技術を導入して、それまでの鍋釜に象徴される日用雑貨鋳物の製造から鋳鉄管や門扉、橋梁材といった土木建築鋳物の製造へと転換を図っていきました。また、荒川や芝川流域に鋳型の製造に適した砂や粘土が採取されたこと、大型貨物の運搬に適した舟運が発達していたことなどや東京市場や京浜工業地帯を控えていたことなど、様々な地理的優位性が指摘されています。また、昭和の初期には、豊富な地下水や舟運の利便性を生かして、味噌醸造業が盛んになりました。

◆緑の中の産業と観光

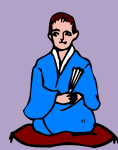
鋳物と共に本市を代表する産業である植木業は、関東郡代伊奈半十郎忠治によって奨励されたのが始まりとの逸話があるほど古い歴史と伝統に支えられています。安行の植木産業は、第二次世界大戦や様々な社会・経済の変動期を経て、生産地の遠隔地への移転や後継者問題を抱えながらも新たな生産形態や造園業への転換など業種の多様化を図りながら現在に至っています。安行の植木産業は“安行ブランド”として今や世界に広く知られるところとなり、オランダで開催される“花のオリンピック”と称される“フロリアード”でたくさんの賞を受賞するなど、世界的にも高い評価を得ています。

◆“ものづくりのまち”の原風景

川口の産業や文化の歴史を振り返ると、今でも独特の時勢が育んだ“ものづくり”の精神が息づいています。現在、文化・芸術に至る多様な分野で川口パワーとも言える新たな“まちづくり”への挑戦が始められています。多様性に富んだ新産業文化都市—KAWAGUCHIの未来に向けて・・・



金箱様 卓話をありがとうございました。



寄席

茂木 浩之会員

演目

『たいこ腹』

すまいる亭ぼざい



“すまいる亭ぼざい”さん
たのしいお話 ありがとうございました。



須田会員奥様 幸子様



延島 三男会員



サウ
誕生日
おめでとう★

チャーターメンバーへ森川会長より感謝をこめて



森川会長より 会員の奥様方へ感謝のお花をプレゼント！



松井美保 様



富田由美子 様



蘭暁栄 様



富田圭乃 様

松井夢さんより歌のプレゼント！
「見上げてごらん夜の星よ」
素敵な歌声でした。



森田康之会員より
差し入れです。あり
がとうございます。

ニコニコ報告

14口 37,000円 累計 683,000円

富田由美子様 万歳がお世話になっております。

千葉 秀樹 本日も宜しくお願いします。

松井 夢様 お招きありがとうございます。

奈良栄一郎 本日もよろしくお願い致します。

須田 幸子様 創立38周年おめでとう
ございます。

延島 三男 創立38周年おめでとうございます。

藤原 忠雄 延島、須田会員チャーターメンバー今日
までお疲れ様です。これからもよろしく。

森川 昌紀 創立記念例会おめでとうございます。

増田 徹 本日も宜しくお願い致します。

今村 勲 創立38周年おめでとうございます。

茂木 浩之 落語がんばります。

菅 祐伸 来たよ。

谷口 顕 創立38周年おめでとうございます。

山口久仁幸 金箱様今日はありがとうございます。